

“岩船”まちづくり通信 第12号

～まちづくり自ら町内（まち）から地域から～

H25. 1. 15



「だんごの木」が飾られました！

岩船地域コミュニティセンターいわくす会館（岩船連絡所）に「だんごの木」が飾られました。昨年までは「公民館事業」として取り組んできましたが、今年からは「岩船まちづくり協議会事業」として取り組みました。

「だんごの木」飾りは、小正月の行事として伝えられており、商売繁盛、豊作祈願の予祝行事です。

1月5日に協議会の運営委員の皆さんの手によって、半日をかけて立派な「だんごの木」飾りが出来上がり、施設のホールに展示されました。

2月初旬頃まで展示していますので、お立ち寄りの際にご覧いただきたいと思います。

団体活動支援事業の申請受付を開始します！

“岩船”まちづくり通信の第11号でお知らせいたしましたが、岩船は各種団体の活動が活発に行われている地域であり、各種団体の取組みによって、岩船地域の活性化に繋がることが期待できることから、岩船まちづくり協議会では、「団体活動支援事業」に取り組みます。

12月4日（火）午後7時から、岩船地域コミュニティセンターいわくす会館において各種団体を対象に「説明会」を開催し、事業の趣旨や助成の対象となる事業および助成内容などの詳細についてご説明させていただき、この説明会でいただいたご意見をふまえて、助成金交付要綱を整備し、この度、事業を進めることにいたしました。つきましては、助成金交付の申請を希望される場合は、下記のとおり受付をいたしますので、よろしくお願いいたします。

なお、申請後、事業の内容等を審査させていただきます。その結果、当該年度の助成事業として承認されない場合がございますので、誠に申し訳ございませんがご了承くださいるようお願いいたします。

事業の詳細等がよくわからない場合は、大変お手数をおかけいたしますが、協議会事務局までお問い合わせくださるようお願いいたします。

申請受付期間	平成25年1月21日（月）～2月15日（金） 午前8時30分～午後5時（土日、祝日は除きます。）
申請受付場所	岩船地域コミュニティセンターいわくす会館（岩船連絡所） 1階 事務室
その他	・ 交付申請書、事業計画書、収支予算書の用紙および助成金交付要綱は施設の窓口にご用意しております。 ・ 助成の対象になる事業が定められておりますので、申請にお越しいただいた際に、対象にならず受付できない場合がございますので、できれば申請される前に、協議会事務局にお問い合わせいただきたいと思います。 ・ 今年度については、すでに実施済の事業も対象となります。

第54回 町内対抗バスケットボール大会

「2年連続！上町チームが優勝」

期 日 平成24年11月18日(日)
会 場 岩船小学校体育館
参加チーム 11町内16チーム
成 績 優勝：上町チーム(2年連続)
準優勝：上大町Aチーム
最優秀選手賞：工藤 快(上町)
敢闘賞：鈴木 裕也(上大町A)



岩船まちづくり協議会長杯 囲碁大会

11月17日(土)に「岩船まちづくり協議会長杯 囲碁大会」が「上大町会館」を会場に開催されました。この囲碁大会は、今年度より「岩船公民館長杯」から名称を変更し、継続して開催され、和やかな雰囲気の中、熱戦が繰り広げられました。

成 績 優勝：工藤 益雄(村上)
準優勝：長谷川 孝(下浜町)
第三位：板垣 和夫(下大町)



小学生料理教室

12月1日(土)、「いわくす会館」を会場に岩船まちづくり協議会主催による『小学生料理教室』が開催されました。これは岩船小学校の3年生児童を対象に、料理を通じて食や健康への関心を持ってもらおうと、食生活改善推進員のご協力のもと開催しました。今回は参加者10名で開催され、キャッキョと騒ぎながらも、真剣に取り組み、カレーライス・スープ・デザートを作りあげ、その後はみんなでおいしく頂きました。



岩船 元旦マラソン

1月1日に、恒例になりました岩船スポーツクラブが主催する「元旦マラソン」が行われました。雪がちらつく大変寒いコンディションの中、今年も二十名近くの方が参加し、岩船連絡所から石船神社まで走り、清々しい気持ちで今年一年の健康を祈って参拝し、岩船連絡所に戻りました。参加者一同、爽やかな汗を流し、良い新年を迎えました。



いわくす会館 掲示板

施設の利用について

平成24年4月に施設の名称が「村上地区公民館岩船分館（公民館）」から「岩船地域コミュニティセンター」に変わり、まちづくりの拠点施設として生まれ変わりました。その後、住民の皆様方から施設の愛称を募集し、その結果「いわくす会館」と名付けられました。「いわくす会館」が、岩船地域に密着した親しまれる施設になることを目指していきたいと思いますので、皆様方の活発なご利用をお願いいたします。

① 施設使用料

名称	使用料
1階研修室	500円
調理室	500円
講義室	500円
会議室	1,000円
2階研修室	250円

備考

- (1) 施設使用料は、午前8時30分から正午まで、正午から午後5時まで及び午後5時から午後10時までの区分ごとの金額とします。
- (2) 利用時間は、利用の準備及び原状回復に要する時間を含むものとします。
- (3) 個人又は市外の者が利用する場合の使用料の額は、この表に定める額の2倍に相当する額とします。ただし、市長が特に認めた場合は、この限りではありません。

② 冷暖房使用料

冷暖房設備名		使用料
暖房設備	普通ストーブ	1台1時間につき 50円
	高熱ストーブ	1台1時間につき 150円
冷房設備（エアコン）		1室1時間につき 150円

備考

利用時間が1時間に満たないときは1時間とし、1時間を超えて1時間未満の端数時間があるときは、その端数時間は1時間とします。

③ 使用料の減免

減免対象事由	減免額
(1) 市及び市の関係機関並びに国又は他の地方公共団体その他の公共団体が、公用又は公共の用に利用するとき。	全額
(2) 各種法人及び団体が営利を目的としない社会貢献活動を目的に利用するとき。	全額
(3) 学校や保育園等の行事、児童や生徒の活動及びPTAや保護者会等の活動として利用するとき。	全額（冷暖房使用料を除く。）
(4) 教育委員会が認定した社会教育関係団体が利用するとき。	全額（冷暖房使用料を除く。）
(5) 趣味及びサークル等活動団体が生活文化の振興及び福祉の増進を目的に利用するとき。	全額（冷暖房使用料を除く。）
(6) その他市長が特に必要と認めたとき。	100分の50に相当する額（冷暖房使用料を除く。）又は市長が必要と認めた額

④ 印刷機（リソグラフ）使用料

印刷する原稿1枚につき 200円

- 印刷枚数に応じた料金ではありませんので、印刷枚数が多い場合（20枚以上）に適しています。
- 用紙類は使用者される方の持ち込みになります。
- 印刷サイズは、A4・A3・B5・B4になります。

「**広報事業部員**」を募集します！



平成24年11月15日発行の“岩船”まちづくり通信の第11号でお知らせいたしました。岩船まちづくり協議会では、岩船地域の出来事や催し物などの様々な情報を地域の内外に発信していくために、組織内に「広報事業部」を設置することにしております。これまで町のお知らせ版として「広報『警舟』」が長い間親しまれてきましたが、「広報警舟編集委員会」の皆様方から、これからの町の広報紙のあり方について、協議会で検討し、今の時代にあったものを検討してほしいとの意向もあり、「広報『警舟』」は平成24年3月に発行された第122号をもって休止しております。

そこで、協議会の「広報事業部」の部員として、岩船地域の広報紙を作ってみませんか？ 集まったみなさんで記事の内容や紙面の構成など色々なことを話し合いながら、広報紙を作る楽しさなどを味わってみてはどうでしょうか。

また、岩船・瀬波・山辺里地域のまちづくり協議会が合同で「カラー印刷機」を導入いたしましたので、広報紙のカラー印刷も可能です。



広報紙の作成に興味がある方、岩船地域が大好きな方を大募集いたしますので、お気軽にご参画いただきたいと思いますのでご連絡をお待ちしております。

ご不明な点等がございましたら協議会事務局までお問い合わせください。

連絡先：岩船地域コミュニティセンターいわくす会館（岩船連絡所）

※連絡先は4ページに記載しています。

連絡方法：電話、FAX、メールでお願いします。

募集対象：岩船地域に在住の方、年齢20歳以上の方

その他：2月5日（火）午後7時から「広報事業部」の説明会を予定しております。

★今後の予定★

1/14（月）

いわふね“夢”カフェの開催（会場：いわくす会館）

2/5（火）

岩船まちづくり協議会「広報事業部説明会」（会場：いわくす会館）

問い合わせ先

岩船まちづくり協議会事務局 担当：渋谷（市自治振興課 岩船地域まちづくり担当）

TEL：56-7071（岩船地域コミュニティセンターいわくす会館内）

FAX：56-6055

メール：naoto.shibuya@city.murakami.lg.jp

